

第2回 三鷹市障がい者地域自立支援協議会
地域課題の共有・協議について(発表シート)
(令和 6 年 10月 10日)

部会長(発表者) 中野昭精

発表内容

部会名	生活支援部会
テーマ	以下の第三期三鷹市障がい者(児)計画の課題から、テーマを選択してください。 ① 障がいに対する理解の拡充 ② 安心して暮らせる地域づくり 3. 障がいのある人の自己決定の尊重と相談支援機能の強化 ④ 生活支援と家族支援の充実 5. 就労を含めた社会参加の推進 6. 一人ひとりの状況に応じた切れ目のないサポートの提供
具体的な 内容・事例	【前期までの課題と今期の活動について】 ○親なき後の備え → 講演会「家族信託・成年後見の活用について」 R4.10.27 開催 ○避難所運営体制の強化 ○発達障がい児等にかかる専門療育支援体制の充実 ○医療的ケア児への対応充実 ○障がい者を地域で支える担い手の充実 ○保健・医療・福祉・教育等の縦横連携の強化 今期部会(令和5年度実施分)では、上記のなかでも特に児童に係る課題が切迫しているということを共通認識とし、 ●不登校児童の支援を中心とした教育との連携を模索 ●上記を含めた「誰でも立ち寄れる居場所づくり」 に焦点を当てて取り組むこととした。 【教育との連携】 適応支援教室 A-room の見学(9 月下旬実施) 実施後に部会を開催し振り返りを予定。

	【居場所づくり】 ●全国の事例を共有 相模原相川町春日台センター、 どんこパーク(川崎市)、 佛子園(金沢市)、 ごちゃまぜ(佐世保市) 等 → 成功事例を参考に、三鷹独自の地域ニーズを確認していく。 ●心のバリアフリー推進事業 映画「さかなのこ」上映 R6.2.4 ～身近に「さかなのこ」がいたら、あなたはどうか接しますか？～ → 来場者にアンケート調査を実施。 市民のリアルな思いを知り、居場所づくりの協議に活かす。
協議会の場で行いたいこと	以下より、協議会の場で行いたいことを選択してください。 ○ 意見交換 ○ 情報共有 ・ 他事例の提供 ・ その他()
協議の結果を受けた、今後の部会の予定	未定
その他	●社会の在り方・生活様式の変化により、部会で協議する課題の幅が広がり、内容も多様になっている。前期からの継続課題含めて全てに取り組もうとすると、個々の課題に対して進捗・成果が薄まってしまうのでは…という懸念がある。 → 避難所の課題は、防災部会を新設して割り振りできないか？ ●制度改訂により事業者及び自治体の業務負担が増えたことも、協議会の活動にマイナスの影響があるように思う。 → 情報共有・意見交換の効率化のため、「Slack」の利用を試行。